

ニカラグア

ロシア十月社会主義革命の意義を再確認しよう

親愛なる〈活動家集団 思想運動〉の同志の皆さん

駐日ニカラグア共和国大使館は、和解と民族統合の政府とニカラグア国民を代表し、一九一七年の偉大な十月革命勝利一〇四周年記念集会を組織し開催するあなたたちの努力と献身を祝福し、その意義を確認いたします。

十月革命の勝利は、最初の社会主義革命です。労働者と貧農が、団結し、ウラジーミル・イリイチ・レーニンに率いられたボリシェヴィキ党を前衛とした革命運動に結集しました。

抑圧された諸階級が国家を統治し発展させることができることを世界に示したのです。

ソビエト連邦は、そこに居住するすべての人びとに多くの権利そして社会的恩恵を保証した実例となり先駆者となりました。具体的には、文字が読めない人びとをなくし、労働時間を短縮し、労働者階級に適正な賃金をもたらし、無料教育を実施し、無料の全員に対する医療を行ない、とりわけ、変化を促進する農地改革を実施しました。短い期間で、経済的、社会的、政治的そして軍事的な大きな発展を遂げ、その驚異的な進歩は、社会主義が実現可能であることを明らかにしました。

国際的に、世界の労働者階級と被抑圧階級の闘いが、自由と正義を求める闘い、そして人類の男性と女性の基本的かつ社会的諸権利を主張する闘いにおいて典型となっています。このことは、資本主義に対する社会主義の優位性を意味しています。

そしてまた、わたしたちは、第二次世界大戦でソビエト連邦とソ連邦人民が果たした役割を忘れるわけにはいきません。第二次世界大戦で、ソ連邦の二七〇〇万人の兵士たちが命を落としました。そして、その犠牲のうえで、ヨーロッパのファシズムを打ち破り、社会主義システムを推進し続けたのです。

わたしたちは、十月革命勝利一〇四周年記念集会の成功へ向け活動されている貴組織に改めて連帯を表明し、同志的そして革命的ごあいさつをお送りします。

友愛をこめて

二〇二一年十月二十五日

駐日ニカラグア共和国臨時代理大使
クラウディア・ペレス・ロペス

【訳＝沖江和博】